

～新型コロナウイルス感染症対策～

気を緩めることなくコロナ対策の再徹底を心がけましょう

新型コロナウイルス感染症対策について、引き続き、1人ひとりが警戒を緩めず、自分自身の健康と周りの大切な人を守るため、感染リスクを避ける慎重な行動を心がけましょう。

1. 感染防止対策の基本の徹底を

- ・「人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗い」
- ・3密（密閉・密集・密接）の回避
- ・毎日、体調を自己チェック 体調に異常がある場合は外出ストップ
- ・県「感染警戒QRシステム」と厚生労働省「接触確認アプリ（COCOA）」の積極的な活用



2. 高感染リスクの場を回避

閉め切った場所や大人数での酒類を伴う飲食、会食やパーティー、カラオケ、クラブ利用など、感染リスクの高い場や、行動については回避し、慎重な行動を。特に「飲食後もマスクをはずして会話を続ける」ことは危険です。

3. 家族内感染への注意（家族のことは家族で守る）

家族同士で感染防止対策のチェックを。特に重症化リスクの高い高齢者などへの感染につながらないように若い世代の方々も感染リスクを避けましょう。



4. 職場や学校などでの感染を防ぐ

毎日自分で体調をチェック。体調に異常がある場合は通学、通勤をストップ。職場や学校では、体調不良の方を思いやり、安心して休める雰囲気作りが重要です。

～家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合～

家庭内で注意する8つのポイント

熱などの症状があり家族の感染が疑われる場合に、家庭内で注意するポイントを紹介します。

1. 部屋を分ける

- ・個室に分ける
- ・本人は極力部屋から出ないようにする（トイレ、バスルームなど共用スペースの利用は最小限に）



2. お世話はできるだけ限られた人で行う

3. マスクをつける

- ・使用したマスクは他の部屋に持ち出さない
- ・マスクの表面には触れないようにする
- ・マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗う

4. こまめに手を洗う

- ・こまめに石けんで手洗いやアルコール消毒をする



5. 換気をする

- ・定期的に換気をする

6. 手で触れる共有部分を消毒する

- ・共有部分（ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など）は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きをする
- ・トイレや洗面所は、通常家庭用洗剤で洗い、家庭用消毒剤でこまめに消毒する
- ・使用したものを共用しない（特にタオルは、トイレ、洗面所などで共有しない）

7. 汚れた衣服や寝具を洗濯する

- ・汚れた衣服や寝具などを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かす

8. ゴミは密閉して捨てる

- ・感染の疑いのある方が使用したティッシュなどのゴミは、すぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨てる。その後は直ちに石けんで手を洗う

〔ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。〕